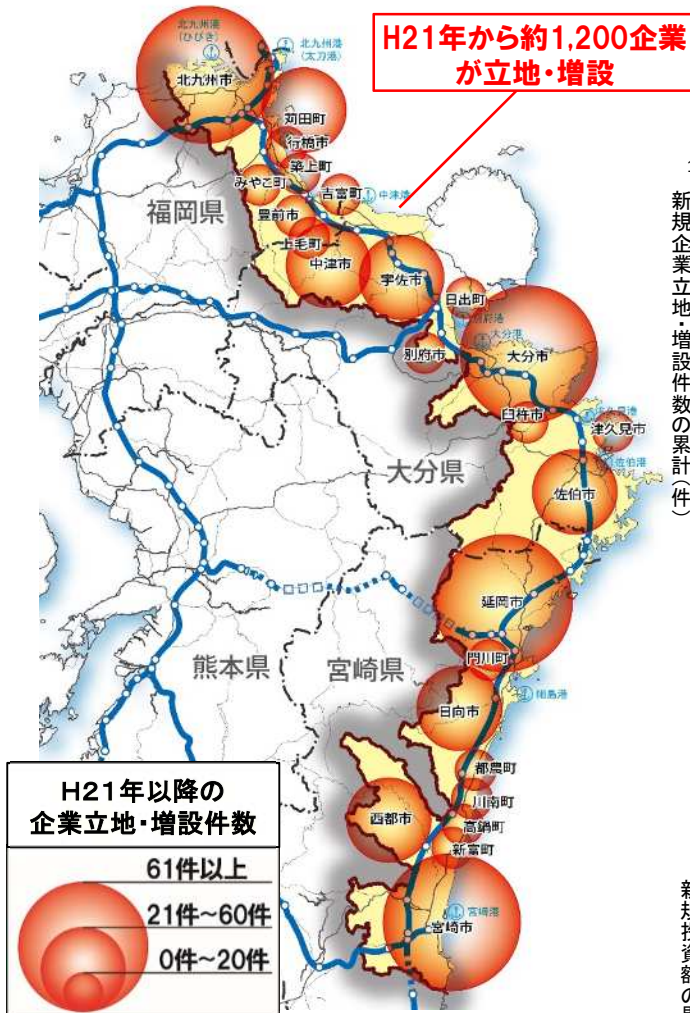


地域経済を支える企業が続々進出

- 東九州道沿線市町では、東九州道の開通や延伸等に伴ってH21年から約1,200企業（うち製造関連約50%）が進出し地域経済が活性化。
- 新たに約1.8万人の雇用が創出され、約9,800億円を新規投資。

■ H21年以降の企業立地・増設件数



東九州道の開通に伴い、**大分港の物流拠点化が推進**され、周辺に製造業を中心として**企業立地が促進**されています。

大分県工業振興課

資料：R3.2 ヒアリング結果

東九州道開通により、物流における宮崎県の優位性が高まり、**東九州道沿線地域では企業立地が増加**しています。

宮崎県企業立地課

資料：R2.12 ヒアリング結果

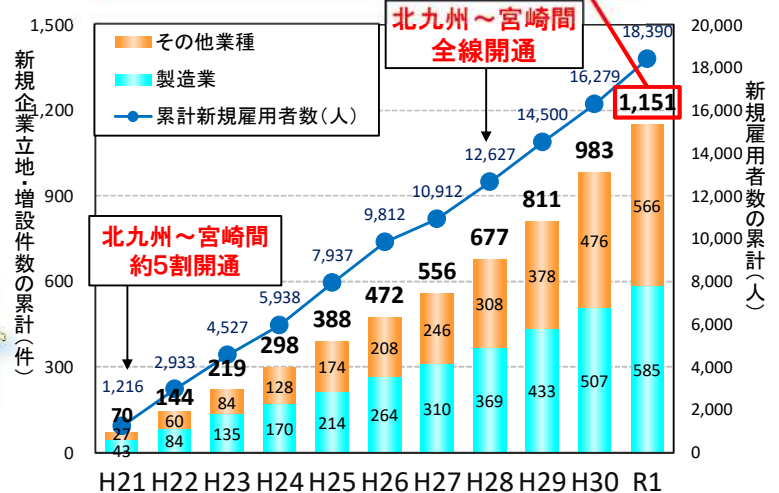
東九州道の開通を契機として、日向市に**H25年に進出**しました。
また、**H28年に工場の増設**を行い、**約360名新規雇用者**を採用しました。

宮崎県製造関連企業

資料：R3.1 ヒアリング結果

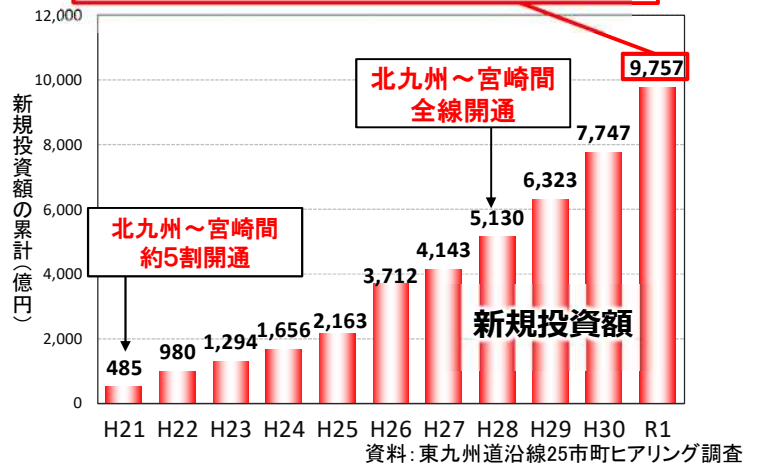
■ 東九州道沿線市町の企業立地・増設件数および新規雇用者数(累計)

**H21年から約1,200企業が進出
約1.8万人の新規雇用**



■ 民間の新規投資額(累計)

H21年から約9,800億円の新規投資



**大分市の税収(地方税)を上回る
新規投資！**

東九州道沿線市町の
新規投資額
(H21～R1)

約9,800億円

大分市の税収(地方税)
(H21～R1)

約8,500億円

資料：地方財政状況調査